

林業安全コラム

怖いのは 慣れた作業と その油断

◆ 林業労働災害の現状について

○発生状況

(単位：人)

| 年 | | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 |
|----|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 林業 | 死傷 | 1,972 | 2,080 | 2,073 | 2,128 | 2,149 | 2,010 | 1,704 |
| | 死亡 | 57 | 50 | 43 | 43 | 59 | 38 | 38 |

平成24年における労働災害は平成25年3月現在の速報値ですが、死亡者数については、前年同時期比1人増、死傷は同時期比225人減となっています。

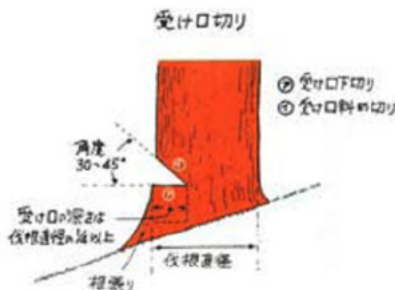
○死傷年千人率

| 年 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|
| 全産業 | 2.4 | 2.4 | 2.3 | 2.3 | 2.0 | 2.1 | 2.1 |
| 林業 | 26.8 | 26.3 | 29.5 | 29.9 | 30.0 | 28.6 | 27.7 |
| 木材製造業 | 9.9 | 9.3 | 9.2 | 8.3 | 7.2 | 7.4 | 7.9 |

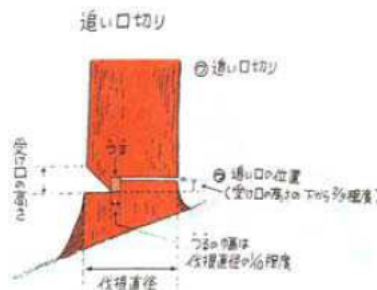
労働災害の発生率を表す指標としての「年千人率」を見ると、林業の千人率は他産業に比べて依然として高い状況にあります。

災害の内容も、かかり木処理において、禁止されている行為によるものなど基本的な遵守事項を守らない事例が後を絶たないことから、かかり木を発生させないため伐倒作業の基本を今一度確認していただきたいと思います。

○正しい受け口切り



○正しい追い口切り



○確実な伐倒方向



◆ 第12次労働災害防止計画の概要

平成25年4月から、第12次の労働災害防止計画が始まります。計画が目指すのは、「誰もが安心して健康に働くことができる社会」です。

●計画の全体目標

- ・平成29年までに、労働災害による死亡者数を15%以上減少（平成24年比）
- ・平成29年までに、労働災害による死傷者数(休業4日以上)を15%以上減少(同)

●6つの重点施策

- ①労働災害、業務上疾病発生状況の変化に合わせた対策の重点化
- ②行政、労働災害防止団体、業界団体等の連携・協働による労働災害防止の取組
- ③社会、企業、労働者の安全・健康に対する意識改革の促進
- ④科学的根拠、国際動向を踏まえた施策推進
- ⑤発注者、製造者、施設等の管理者による取組強化
- ⑥東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故を受けた対応

春の全国交通安全運動 4月6日～4月15日
「みどりの月間」 4月15日～5月14日

林業労働対策室
労働安全衛生班